

なかよし

「今、何を大切にするのか」

私が山形養護学校に見学に行かせてもらった時のことです。養護学校の教頭先生が、対応してくださいました。どのようなお子さんがどのような理由で学校へ入学しているのかというお話の中で、「『この年齢の時に、何を大切に支援するのか』だと思います。」とお話してくださいました。とても大切な言葉だと思いました。今、何を大切に支援をするのか。子供たちの生活を見つめていると、たくさんの考えるべきことがあります。

タブレットが大好きだったAさん。タブレットで音楽を聞いたり、動画を見たり、プログラミングをしたり…。魅力いっぱいのタブレット。学習の大きな助けにもなっていることはもちろんのこと、一人の時間を充実させ、リラックスしたりすることを助けてくれていました。タブレットがあると安心していたAさんは、タブレットが手元にないと不安になってしまうこともありました。「〇〇をしたら、タブレットしていい？」と聞くこともよくありました。

家でWi-Fiをつなぐことができるようになったことを機に、タブレットは学習に使う道具であることを学級みんなで再確認しました。担任としても、タブレットは学習の時間にだけ準備することにしました。手元にあると、いつでも調べたい時にタブレットで確認できるというよさもあるのですが、Aさんにとって今、大切にすべきことは、タブレットがない時の不安を減らし、その時間を充実させることだと考えました。友達とのかかわりや他の好きなことを見つけることを大切に支援しています。

最近、Aさんとの会話の中に、友達の名前がたくさん聞かれるようになりました。お互いに遊びたいことを話し合って「じゃあ、中間休みはブロックして、昼休みは人形で遊ぼう。」などと、折り合いをつけることも上手になりました。苦手に参加することが難しかった健診や外での活動、掃除なども、友達の様子を見ながら取り組めるようになっていきます。このような姿から今、Aさんは、周囲の人とかかわって生活することに不安を感じる場面が減りつつあり、自信をつけてきているように感じます。自信がつくことで、周囲に目を向けられるようになり、自分の世界を少しずつ広げようとしているようです。Aさんの姿からは、学校でしかできない学びがあるとあらためて思いました。

「今、何を大切にするか。」を保護者の皆様とも共有できれば、子供はさらに伸びると考えます。今年度も残り半年。今後ともよろしくお願いいたします。

「川口先生、ようこそ！」

いちょう1組の相馬先生にかわって、川口先生が1組の担任をすることになりました。若くて頼もしい先生です。子供たちとすっかり打ち解けています。どうぞよろしくお願いいたします。

